

しましま

謹賀
新年

わたしたちが考える
つながるまち





新春 座談会

豊島区長
高際みゆき

大正大学 2年生
近藤咲歩

お茶の水女子大学 2年生
小澤彩希

TCA東京ECO
動物海洋専門学校 2年生
宇佐見海翔



わたしたちが考える つながるまち

座談会が行われたのは国指定重要文化財の「自由学園明日館」。豊島区で大正の歴史を今に伝える建築物です。

豊島区では「ひとが主役」みんなでつくる「としまの未来」を合言葉に、様々なまちづくりを積極的に推進しています。

2024年新春座談会のゲストは「はたちのつどい」の企画検討メンバーを務める3人の若者たち。豊島区をどんなまちにしていきたいかを高際みゆき区長と語り合いました。

安心な暮らしには「居場所」が大切

高際 ●今日は若い皆さんの率直な意見が聞けると思って、楽しみにしていました。よろしくね。

一同 ●よろしくお願ひします！

高際 ●ところでみんなは「すずらんスマイルプロジェクト」って知っている？豊島区は子育て世代への支援や学びの環境づくりには力を入れてきたんだけど、コロナの時に、大変な状況にある10代・20代の女性たちが多いことが明らかになって、10人の女性職員と若い女性を支援するこのプロジェクトを始めました。わかってきたのは、若い女性の「居場所」が少ないことで心が不安になるということ。だから今、居場所づくりにも取り組んでいます。みんなはどう思う？

小澤 ●すごくわかります。私の周りでも大学生になってから自由な時間が増えて、何をしたらよいか、将来どうすればよいか悩んで内向きになってしまう友達は多いですね。



高際 ●小澤さんは学校や自宅以外で居場所はありますか？

小澤 ●地元ですね。小学1年生の時に東日本大震災が起きたんです。下校途中、1人で歩いている時に地震が起きて動けないでいると、近所のおとなの方が「こっち、おいで！」と声をかけてくれて、本当にホッとしたことを覚えています。

高際 ●もしもの時に人とつながりが活きてくるよね。最近はどう？

小澤 ●商店街にはよく母と買い物に行きます。お店の方も顔なじみで地域のコミュニティって大切だと思います。

近藤 ●私は通っている大正大学のある巣鴨のカフェでバイトをしています。秋によさこいのイベントがあったんです。カフェのお客さんも参加していて、「よさこい、楽しいよ！」と話がはずみました。地域のイベントって、人のつながりを感じられていいですね。



高際 ●確かに地域は居場所としても大切だね。宇佐美くんはどう？

宇佐見 ●僕の居場所は公園ですね。最近南池袋公園やイケ・サンパークも新しくなって、カフェも併設されています。子どもたちだけでなく、おとなや若者もたくさん訪れています。それぞれが笑顔で過ごしている姿を見ると、わくわくしますね。

高際 ●「池袋モナルナス回遊美術館」がまさにそのイメージだね。区内のいろんな所でアートが見られるイベント。マップを持ちながら歩いてめぐっていく。すごく素敵な文化です。

ウォークブルでにぎわうまちに

高際 ●昨年の秋に「IKEBUKURO LIVING LOOP」ってイベントがあったんだけど、行ったことある？

宇佐見 ●行きました！取組みが面白い。路上にお店が出たり、アートがたくさん広がっていて、まちがいつもとちがう表情をしていました。

高際 ●そうそう、「まちなかりビング」をテーマに、通りにキッチンカーやいろんなお店が出ておいしいものを販売しているの。訪れた人はベンチや歩道でゆったりと好きなものを食べて過ごせて、隣りあった人同士で会話が生まれたり。こういう居場所もいいよね。

小澤 ●つながるきっかけって、実はまちの中にあるんですね。私は要町駅に置いてある白いピアノを時々弾いています。クラシックからポップスまで演奏されていて、リピーターの方もよく見ます。

高際 ●うれしいなあ。みんなが楽しんでくれているんだね。

宇佐見 ●駅といえば、僕は池袋駅の西と東の通路が課題だと思います。今は、ウイロードとびっくりガード、そして駅の地下通路で東西を行き来できますが、どれも移動のためだけの通路です。そこで「とどまれる通路」があったらいいな、というのが僕のアイデアです。

高際 ●眺めがよくて、そこに居たくなるような場所？

宇佐見 ●最近の公園みたいにカフェがあり、電車の往来を眺めながらのんびり過ごせる空間です。

小澤 ●いいアイデアですね！その空間で音楽イベントができればもっと開放的になるかも。

近藤 ●豊島区には素敵なスポットがたくさんあるから、音楽などのイベントで人の流れが広がれば、区全体ににぎわいが生まれますね。

宇佐見 ●それと、アーティストが作品を発表できる場がたくさんあるまちになったら面白いと思います。豊島区には、芸術家が集まって創作活動していた「池袋モナルナス」という歴史があった。まちとしてその歴史を引き継いでいきたいですね。

高際 ●「池袋モナルナス回遊美術館」がまさにそのイメージだね。区内のいろんな所でアートが見られるイベント。マップを持ちながら歩いてめぐっていく。すごく素敵な文化です。

高際 ●豊島区ではこれまでも高齢者、障害のある方々、子育て世代、外国籍の方々と連携してきましたが、今まで以上に子ども、若者、女性の話をしっかり聞きたいと考えています。特に若者にはどんどん提案してもらい、まちづくりに参画してほしいです。

宇佐見 ●先日中学校を訪れた時、自分が中学生の時に取り組んだ課題を今の生徒たちがやっていたけど、クオリティが高くて、発想も豊か！自分より若い世代の声には耳を傾けなきゃと思いました。

高際 ●20歳でもそう感じるんだね。若者の意見は本当に大切。だって、まちづくりは10年、20年と長い時間がかかるもの。だからこそ若いみんなの意見を取り入れられます。若者が意見を伝えやすくなるにはどうしたらいい？

宇佐見 ●「意見ボックス」を設置するのはどうですか。小・中学生が利用する施設や区内にある8つの大学のキャンパスに設置したら伝えやすくなると思います。

小澤 ●私は今日話してみても、おとなが若者の意見を聞こうとしてくれているんだから、私達も自分たちから「もっと伝えなきゃ」と思いました。一歩踏み出してみると、いろんな世界があるから、「つながる」ということはこれからも大切にしていきたいです。

高際 ●うれしい意見だね。近藤さんはどう？

近藤 ●「つながる」ことが大切だと思います。女性や若者の意見って通りづらいなと感じていたので、つながりを結び、育むには交流が必要だし、自分の意見を伝えることも大事だなと思いました。

宇佐見 ●つながるためにはどのように動いたらいいですか？

高際 ●私は対面に勝るものはないと思っているんですよ。SNSも大事だけど、やっぱり外に出て行って人とつながることが大切だと思う。それでわくわくしながらどんどん歩いて、また誰かとつながれる。みんなつながり合えるような、そういうまちにしたいな。

高際 ●20歳でもそう感じるんだね。若者の意見は本当に大切。だって、まちづくりは10年、20年と長い時間がかかるもの。だからこそ若いみんなの意見を取り入れられます。若者が意見を伝えやすくなるにはどうしたらいい？

宇佐見 ●「意見ボックス」を設置するのはどうですか。小・中学生が利用する施設や区内にある8つの大学のキャンパスに設置したら伝えやすくなると思います。

小澤 ●私は今日話してみても、おとなが若者の意見を聞こうとしてくれているんだから、私達も自分たちから「もっと伝えなきゃ」と思いました。一歩踏み出してみると、いろんな世界があるから、「つながる」ということはこれからも大切にしていきたいです。

高際 ●うれしい意見だね。近藤さんはどう？

近藤 ●「つながる」ことが大切だと思います。女性や若者の意見って通りづらいなと感じていたので、つながりを結び、育むには交流が必要だし、自分の意見を伝えることも大事だなと思いました。

宇佐見 ●つながるためにはどのように動いたらいいですか？

高際 ●私は対面に勝るものはないと思っているんですよ。SNSも大事だけど、やっぱり外に出て行って人とつながることが大切だと思う。それでわくわくしながらどんどん歩いて、また誰かとつながれる。みんなつながり合えるような、そういうまちにしたいな。

高際 ●20歳でもそう感じるんだね。若者の意見は本当に大切。だって、まちづくりは10年、20年と長い時間がかかるもの。だからこそ若いみんなの意見を取り入れられます。若者が意見を伝えやすくなるにはどうしたらいい？

宇佐見 ●「意見ボックス」を設置するのはどうですか。小・中学生が利用する施設や区内にある8つの大学のキャンパスに設置したら伝えやすくなると思います。

小澤 ●私は今日話してみても、おとなが若者の意見を聞こうとしてくれているんだから、私達も自分たちから「もっと伝えなきゃ」と思いました。一歩踏み出してみると、いろんな世界があるから、「つながる」ということはこれからも大切にしていきたいです。

高際 ●うれしい意見だね。近藤さんはどう？

近藤 ●「つながる」ことが大切だと思います。女性や若者の意見って通りづらいなと感じていたので、つながりを結び、育むには交流が必要だし、自分の意見を伝えることも大事だなと思いました。

宇佐見 ●つながるためにはどのように動いたらいいですか？

高際 ●私は対面に勝るものはないと思っているんですよ。SNSも大事だけど、やっぱり外に出て行って人とつながることが大切だと思う。それでわくわくしながらどんどん歩いて、また誰かとつながれる。みんなつながり合えるような、そういうまちにしたいな。



宇佐見海翔さん



高際みゆき区長

あけましておめでとうございます

年末は久しぶりに帰省されたり、ご家族やご友人との楽しい団らんのひとときをお過ごしになられた方も多かったことと存じます。一方、区民生活の基盤を支え、安全・安心を守る福祉・医療、清掃、警察、消防などの現場ではお正月も関係なく、職務に従事された方が数多くいらっしゃいます。日々、最前線でご尽力されている皆さまに、心から感謝を申し上げます。

さて、昨年4月に区長に就任して以来、地域や企業・団体の皆さまとともに知恵を絞りながら、「ひと」が主役のまちづくりに、奔走してまいりました。

皆さまにとって、もっと身近な区役所となり、これまで区政に届きにくかった子どもや若者、女性の声を積極的に受け止めたいとはじめた「子どもレター」や「区民による事業提案制度」。私どもの想定を超える、多くのご意見やご提案をいただき、改めて身の引き締まる思いです。

また、新たな公民連携の形である「チームとしま」を通じて、若い方の発想や行動力、パワーに触れ、たくさん刺激をいただきました。こうした皆さまからのご意見やご提案については、新たなチャレンジや業務の改善に結びつけてまいります。

このまちに暮らし、働き、活動する「ひと」を主役に、みんなで「としまの未来」をつくっていく。人と人を、人と区政を、そして、これまでの経験を豊かな未来へしっかりとつなげ、誰も孤立させない、寄り添い合えるわくわくする豊島区としていく。

そのことの重要性を胸に刻み、こころ豊かな「としま新時代」に向けて、今年も、皆さまとともに、一歩ずつ着実に進んでまいります。

区民の皆さまにおかれましては、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

高際 みゆき

すずらんスマイルプロジェクト×大学生企画「としま自分の日」

「区長と“Z世代”のトークセッション」に区内の大学生が参加しました。彼らがそれぞれ思い描く豊島区の未来を紹介しました。



(写真左から順に)

石井里実 ●幅広い世代が融合して、「自分らしくキャリアを切り拓けるまち」になるといいなと思います。ほかの地域の先駆けとなれるように、私も様々な活動に参加し、全力で関わってまいります。

佐久間 春花 ●区では、子どもや若い女性などあらゆる人々を包摂するための取組みが積極的に行われていることがとても印象的なので、より多くの人に広まってほしいなと思います。

村上琴音 ●中学生の時から区を見てきましたが、まちが良い方向にどんどん変わっていていると思います。これからも「住む人たちの生き方の変化に合わせて柔軟に変化していきけるまち」として、あり続けてほしいです。

高木裕人 ●区民と行政の距離感が近い豊島区だからこそ、若者からお年寄りまで、多様な区民が自分ごととしてまちづくりに参画できる環境をより一層創り上げてほしいです。

榎本優介 ●区で生まれ育った人、区に移り住んだ人、区へ通勤・通学をする全ての人にとって豊島区が「故郷」であり続けることで、今よりもっと住みやすく素敵なまちになってほしいです。

牧之内 祐希 ●新しいものやことを積極的に取り入れていることがとても印象的なので、より多くの人に広まってほしいなと思います。

大西リナ ●積極的に区民の意見が反映される雰囲気作りを期待しています！産官学民で連携して、さらに魅力的な地域にできるように、私も貢献していきます。

1月13日(土)から再開します

IKE・SUN PARK FARMERS MARKET

毎週土・日曜日 午前10時～午後4時
としまどりの防災公園 (IKE・SUNPARK)

旬な農産物を生産者が直接販売。区内の名品や交流都市の逸品も出店。パンやハンバーガーなどその場で食べられる商品もあり。詳細はホームページ参照。
☎ 当事務局 ☎ 6914-1782



50ポイント対象事業

としま健康チャレンジ!



動画配信「肩こりすっきりストレッチ」

約10分



1月4日(木)～31日(水)◇動画およびポイントシールの受け取り方法は区ホームページ参照か問い合わせください。

☎ 地域保健課
保健事業グループ
☎ 3987-4660



▲へそをのぞき込むように背中を伸ばす

◀肩を前後に動かして肩甲骨と胸を開く

区立小・中学校連合作品展覧会

各学校の代表者の作品を展示。

- ①区立小学校…1月16日(火)～21日(日)正午
東京芸術劇場5階ギャラリー1
- ②区立中学校…1月26日(金)～28日(日)
区役所本庁舎1階としまセンタースクエア
いずれも午前9時30分～午後6時まで(最終入場は午後5時30分まで※21日の最終入場は午前11時30分まで)
- ☎ 当日直接会場へ。
- ☎ 指導課事業支援グループ ☎ 3981-1145

年始の施設の開設状況

☎ 総務課総務グループ ☎ 3981-4451 (1月3日までは区役所 ☎ 3981-1111へ)

施設名	年始(から)
区役所(生活福祉課、西部生活福祉課含む)、東・西区民事務所	1月4日(木)
区民集会室など 巣鴨第一・第三、西巣鴨、北大塚、上池袋第一・第二、東池袋第四、西池袋第二、池袋第二、池袋本町第一・第二、雑司が谷、高田第一・第二、目白第二、南長崎第一・第二・第四、長崎第四・第五、要町第一・第二、高松、千川、上池袋コミュニティセンター、帝京平成大学池袋キャンパス内集会室、心身障害者福祉センター会議室、駒込福祉作業所会議室	1月4日(木)
池袋第三、目白第一	1月5日(金)
暮らしの関係施設 ふるさと千川館	1月2日(火)
南池袋斎場	1月3日(水)
としま産業振興プラザ(IKE・Biz)、区民ひろば(区民ひろば集会室含む)、自転車保管所、自転車駐車場(巣鴨・目白地域、路上自転車駐輪場を除く)、豊島清掃事務所	1月4日(木)
男女平等推進センター	1月5日(金)
豊島リサイクルセンター	1月6日(土)
保健・福祉・教育施設 高齢者総合相談センター(地域包括支援センター)、高田介護予防センター、東池袋フレイル対策センター、心身障害者福祉センター、福祉作業所、生活実習所、東・西障害支援センター、池袋保健所、長崎健康相談所、中高生センタージャンプ、子どもスキップ、東・西子ども家庭支援センター、児童相談所、区立保育園、教育センター、豊島健康診査センター、豊島区民社会福祉協議会、豊島区シルバー人材センター、東京広域勤労者サービスセンター	1月4日(木)
池袋本町プレーパーク	1月5日(金)

施設名	年始(から)
文化施設 芸術文化劇場(東京建物 Brillia HALL)、としま区民センター、地域文化創造館	1月4日(木)
あうるすぽっと、郷土資料館、鈴木信太郎記念館、雑司が谷日宣教師館、みらい館大明、図書館	1月5日(金)
豊島ふくろう・みみずく資料館	1月6日(土)
熊谷守一美術館	1月9日(火)
体育施設 豊島体育館、巣鴨体育館、総合体育場、西巣鴨体育場、荒川野球場、三芳グラウンド、南長崎スポーツセンター(多目的広場を含む)、雑司が谷体育館、池袋スポーツセンター	1月4日(木)
観光・公園施設 雑司が谷案内処	1月1日(祝)
豊島区観光情報センター、トキワ荘通り昭和レトロ館、トキワ荘マンガミュージアム、トキワ荘通りお休み処、池袋の森、目白の森、目白庭園、としまキッズパーク	1月4日(木)
土木事務所 公園管理事務所、道路工事事務所	1月4日(木)
まちづくりセンター 染井、上池袋第一・第二、東池袋	1月4日(木)
その他開放施設 地域活動交流センター	1月4日(木)
休館中 区民集会室(東池袋第二・長崎第三)、南大塚地域文化創造館 ※改修工事のため	

年始の休日診療などのご案内

☎ 地域保健課管理グループ ☎ 3987-4203 (1月3日までは区役所 ☎ 3981-1111へ)

受診の際は、電話をしてからお越しください(薬局は不要)。また、健康保険証などを忘れずにお持ちください。

診療機関	診療日	受付時間	所在地	電話番号
内科・小児科	休日診療所	1月1日(祝)～4日(木)	池袋休日診療所	午前9時～正午、午後1時～9時30分 東池袋4-42-16 池袋保健所1階 ☎050-3146-4578 ☎3982-0198
			長崎休日診療所(※)	午前9時～正午、午後1時～4時30分 長崎2-27-18 3階 ☎050-3146-4577 ☎3959-3385
	在宅当番医	1月1日(祝)	巣鴨なごみクリニック	午前9時～午後4時30分 巣鴨1-17-6 MEFULL巣鴨7階 ☎5981-8521
			駒込小児科内科クリニック	午前9時～午後4時30分 駒込2-14-9 TAS駒込BLD. ☎5980-9537
	1月3日(水)		及川醫院 巣鴨1-40-5 おいかわメディカルモール2階 ☎3945-9270	
歯科	池袋歯科休日応急診療所	1月1日(祝)～4日(木)	午前9時～午後4時30分 東池袋4-42-16 池袋保健所1階 あぜりあ歯科診療所内 ☎5985-5577	
薬局	池袋あうる薬局	1月1日(祝)～4日(木)	午前9時～午後9時30分 東池袋4-42-16 池袋保健所1階 ☎3984-7540	

※区民ひろば長崎複合施設の建物は工事中ですが、当診療所は診療しています。

●都立大塚病院内の「豊島文京(平日準夜間)子ども救急」は、年始(1月1～4日)は実施していません。 ●午前中の混雑状況により、午後の診療開始時間が遅れることがあります。また、極度に混み合っている際は夜間の診療受付の時間を短縮する場合があります。 ●交通障害を伴うような悪天候の場合は診療を中止することがあります。

医療機関案内など

医療機関案内サービス「ひまわり」(東京都保健医療情報センター)

- 日本語音声案内(24時間受付) ☎5272-0303 <https://www.himawari.metro.tokyo.jp/>
- 聴覚障害者の方向け専用ファクシミリ案内(24時間受付) ☎5285-8080
- 外国語での医療情報サービス(毎日 午前9時～午後8時)
(英語、中国語、韓国語、タイ語、スペイン語) ☎5285-8181

東京都新型コロナウイルス相談センター(24時間受付)

新型コロナウイルス感染症についての一般相談や自宅療養者からの健康相談、外来対応医療機関などの紹介(日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タガログ語、ネパール語、ミャンマー語、タイ語、フランス語、ポルトガル語、スペイン語) ☎0120-670-440

東京消防庁

- 救急相談センター(24時間受付) ☎#7119 または ☎3212-2323
- インターネットによる救急病院案内(受診可能な救急病院をホームページで案内) <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/tfd/kb/index.htm>
- 豊島消防署 ☎3985-0119 ●池袋消防署 ☎3988-0119

東京都

- 小児救急電話相談(平日…午後6時～翌朝8時、土・日曜日、祝日、年末年始…午前8時～翌朝8時) ☎#8000 または ☎5285-8898
- 東京都子ども医療ガイド <https://www.guide.metro.tokyo.lg.jp/>